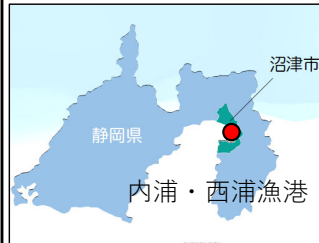


漁港におけるマリンレジャーや体験・教育プログラムの展開等：内浦・西浦漁港（静岡県沼津市）

概要

- 首都圏からのアクセスの良さ、穏やかな湾、海越しの富士山などのロケーションや自然環境を活かし、マリンスポーツ、釣り、漁業体験など、レジャー・体験・教育・飲食の分野で海業を展開する。
- 活用推進計画を策定し、民間活力を活かした海業を展開をすることにより、地域所得や漁業者の所得の向上を図る。



海業の取組概要

マリンレジャー

- SUP、カヤック、カヌー等のマリンスポーツ事業の展開
- 漁港エリアの釣り利用への開放調査
- 「海のルール」を定め、漁業とマリンレジャーの共存を図る

体験・教育

- 漁港を拠点とした漁業・養殖体験におけるコンテンツ造成

飲食・販売

- 漁協直営の「いけすや」を拠点としたフィッシュマーケットの開催等



効果

SUP・カヤック事業

年間利用者目標数：1,000人

年間収益：2,200千円

漁業・養殖体験のコンテンツ造成

年間利用者目標数：335人

年間収益：1,005千円～1,675千円

協力体制

沼津市
内浦漁業協同組合
民間事業者

スケジュール

令和8年：活用推進計画策定
令和9年：海業実施事業者の選定、
事業者間とのマッチング